流量調整バルブ

# FMD00 Series

腐食性の高い流体に対応できるよう、 設計された微少流量調整弁。

●接続チューブサイズ: φ6、φ10、1/4"、3/8"



# Part3R

Part2

Part1

エアオペレイトバルブ 高圧 メタルレス

大口径

PVC 排液

Part3RN

Part2

高圧

メタルレス

大口径 単体

エアオペ 一体

バイロット

電動

マニュアル

マニュアル

ファインレベル スイッチ

関連機器

## 形番表示方法



		❶ 接続方式				
		6UP	8BUP	10UP	10BUP	
		スーパー300タイプ ピラーフィッティング Pシリーズー体形				
		φ6×φ4	1/4"×5/32"	φ10×φ8	3/8"×1/4"	
記号	内容	チューブ接続	チューブ接続	チューブ接続	チューブ接続	
❷ オリフィス径						
無記号	φ1.6	•	•	•	•	
1	φ3.5	•	•	•	•	

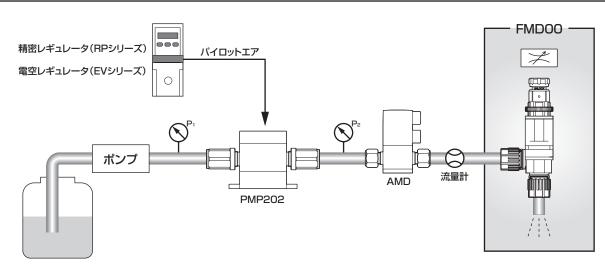
### 仕様

項目		FMD00-%	FMD00-*-1	
使用流体		純水、薬液、空気、N2ガス(注1)		
流体温度 ℃		5~80 (注2)		
耐圧力 MPa		1		
使用圧力 MPa		0~0.3		
周囲温度	c	0~40		
取付姿勢		自在		
接続方式		ODø6チューブ接続(フィッティングー体形) OD1/4"チューブ接続(フィッティングー体形) ODø10チューブ接続(フィッティングー体形) OD3/8"チューブ接続(フィッティングー体形)		
オリフィス径		φ1.6	φ3.5	
質量	kg	0.11		

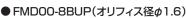
注1:製品構成材料と使用流体、周囲雰囲気との適合性をご確認の上ご使用く

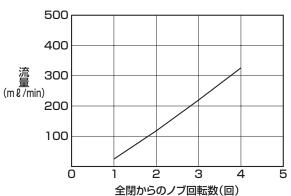
注2: フッ酸でご使用の場合、流体温度が40℃を越える場合はお問合せください。

## 使用例

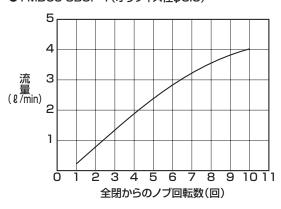


### 流体:水(参考データ) 流量特性 $\Delta P=0.1MPa$



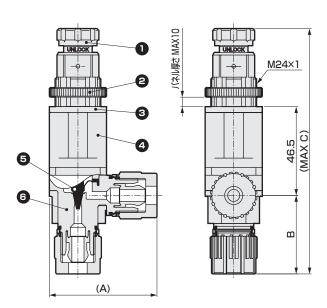


### ● FMD00-8BUP-1(オリフィス径φ3.5)



⚠️ ご使用になる前に必ず巻頭7~14ページの使用上の注意事項をお読みください。

### 内部構造および部品リスト・外形寸法図



番品	部品名称	材質
1	ノブ	PP
2	ロックナット	PP
3	ガスケット	FKM
4	カバー	PP
5	ダイアフラム	PTFE
6	ボディ	PFA

内部構造および部品リスト・外形寸法図

接続形番	Α	В	С
6UP	51	36	123
8BUP	51	36	123
10UP	57	42	129
10BUP	57	42	129

形番によっては材質、構造が異なる場合がございます。詳細は お問合せください。

### 流量調整バルブ操作方法

流量調整バルブを操作する際は、流量計で流量を確認しながら調整し、ノ ブを回し過ぎないようにご注意ください。 (ノブ回転トルクは、O.2N・m以下にてご使用ください)

### ● 流量を増加させるとき

UNLOCKの文字が確認できるまでノブを上にスライドさせてください。 (↑①)[アンロック状態]ノブを+方向に回してください。

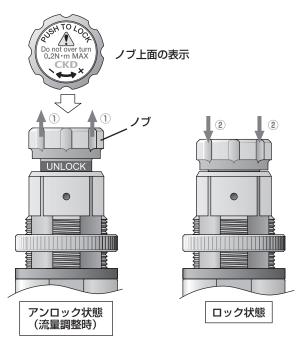
### ● 流量を減少させるとき

UNLOCKの文字が確認できるまでノブを上にスライドさせてください。 (↑①)[アンロック状態]ノブを一方向に回してください。

### ● ノブのロック

ノブの操作をした後、UNLOCKの文字が見えなくなるまでノブを下にス ライドさせることで、ノブが回らないようロックすることができます。 (↓②)[ロック状態]

→誤操作を防ぐことができます。



Part1

Part2

高圧

エアオペレイトバルブ メタルレス

大口径

PVC

排液

Part3RN

マニュアルバルブ 高圧

Part2

メタルレス

大口径

サックバックバルブ 単体

エアオペ 一体

バイロット

マニュアル

電動

流量調整バルブ マニュアル

ファインレベル

スイッチ

# FMD00 Series

Part3R

Part2

Part1

高圧

メタルレス

大口径

PVC

排液

Part3RN

Part2 高圧

大口径

単体

パイロット

ן קב<sub>ב</sub>דע 3

電動

7=1711

マニュアル 微少流量

ファインレベル スイッチ

関連機器

# 🋕 警告

バルブ本体の設置については、パネルマウントで装置に固定してください。継手のみで支持すると本体および配管・継手が破損する恐れがあります。



### 1 流量設定について

- ●弁操作の際は、0.2N・m以下の回転トルクにてノブを操作してください。0.2N・mより大きなトルクでの操作は、製品を破損させる可能性があります。
- ●ロック解除時、ノブを無理に引っ張らないでください。
- ●本製品を持ち運ぶ際、ノブだけを持って持ち運ばないでください。
- ●使用する際に、実使用条件にて確実にバイブレーションがないことを確認してからご使用ください。バイブレーションは製品の寿命を低下させる場合があります。
- ●本製品は、閉止機能を持たない構造のため、流体を閉止できません。流体の閉止は、閉止機能を持つバルブにて行ってください。本製品にて流体を閉止しますと、弁座部をつぶすことにより、製品の流量制御性を低下させることになります。
- ●微少流量の設定では、弁開度も微少となります。そのため、流体に異物の混入があると弁に詰まり流量が変化する可能性があります。
- ●流体温度の変化がある場合、フッ素樹脂の体積膨張により弁開度が変化し流量が変化する可能性があります。